

『南Mステ』 開幕！

- (1) 音楽活動をととして、音楽性や音楽を愛好する心情を育て、豊かな情操を養う。
- (2) 練習や発表をととして、表現力・自主性を育て、自他の良さや個性を認め励まし合う。

これは『南Mステ』を開催する目的です。この目的達成のために、11月5日(月)と26日(月)の2日間、昼休みに体育館で『南Mステ』が開幕しました。

歌や楽器演奏、ダンスなどを発表してみたいと希望した子ども達が多く出演しました。演じた子ども達もさることながら、その発表を見守っていた子ども達の態度も実に立派でした。

《裏面に第1回目の出演者リストを掲載しました》



「運動 大好き！」を広める 運動委員会

「鉄は熱いうちに打て」という言葉があります。

小学生の時に、多くの運動にふれることは極めて重要です。南小の仲間が、「運動が大好き！」と思ってくれるように、跳び箱教室(写真参照)や縄跳び教室を開いたり、南タイムの体力づくりでコースの準備や後片付けの仕事をしたりしているのが運動委員会の5・6年生。

跳び箱教室では、3日に分けて学年別に教室を開きました。跳び箱運動をやってみみたい子ども達が、思いっきり跳び箱の練習ができるようにサポートしました。

この他に、運動委員会は「プール開き」や「持久走大会の開会式」などの司会進行もします。

「クラスの仲間と泊まったよ」

4年生にとって、クラスの仲間と初めて泊まる宿泊学習。全員参加のこの二日間は、一人ひとり心の中に残るよき思い出になったようです。

【次号では】

- ・ボランティア委員会の施設訪問
- ・交通ボランティア表彰される を掲載します。



二日目・昼食の様子

